

指定管理業務評価結果書

1 施設の名称等

(1) 公の施設の名称	倉敷市水島ふれあいセンター
(2) 指定管理者	所在地 倉敷市四十瀬4番地 名称 公益財団法人倉敷市スポーツ振興協会 代表者 会長 藤木達夫
(3) 公の施設の所管部署	環境リサイクル局リサイクル推進部一般廃棄物対策課
(4) 評価対象期間	令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

2 総合評価結果

(1) 市の評価	<p>令和3年度は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、5月14日から6月21日まで及び8月20日から9月30日までの期間は全館休館とし、令和4年1月24日から3月6日までの期間は館内施設（風呂、体育館等）の利用を制限した。このため、利用者数については評価対象から外すこととして、今年度は利用者の安全性及び設備管理における取組みを重視し、評価を行った。</p> <p>新型コロナウイルス感染症対策の新たな取組みとして、二酸化炭素濃度測定器の設置により室内換気の管理を強化した。また、順次、照明設備のLED化を行うとともに、利用者の要望に応じて設備の更新を行っている。</p> <p>アンケート調査では施設の清潔度では99.0%、安全対策では96.8%と安全面において高い評価を得ている。</p>	総合評価
	S	
(2) 指定管理者の自己評価	<p>令和3年度も、施設の設置条例及び倉敷市との指定管理に関する協定に基づき、地域住民の交流拠点としての設置目的に沿った管理運営に努めました。</p> <p>特に新型コロナウイルス感染症対策では、施設清掃や換気・手指消毒などの基本的な対策に加え、感染対策を強化するため二酸化炭素濃度測定器や自動アルコールディスペンサーを設置し、衛生面の強化を図りました。</p> <p>そのほか、エコアクション21の認証事業者としての環境貢献に繋がる取組みとして、館内空調の適正管理や研修室照明のLED化など実施しました。さらに、バレーボール用支柱につ</p>	

	<p>いては、利用者からの要望に応え、更新時期に合わせて軽量型に買い替えるなど利用者目線に立った管理運営を行いました。</p>
(3) アンケート結果の概要	<p>96件のアンケートを回収（前年度100件、前々年度85件）。「利用について」は98.0%、「職員の対応」は94.8%、「施設の清潔度」は99.0%、「安全対策」は96.8%の方が「満足」「ほぼ満足」の高評価であった。</p> <p>アンケートでの記入意見では「お風呂がありがたい。いつもきれいです。」「バレーボールのポール（支柱）を新しくしていただきありがとうございます。」などの回答があり、利用者の評価は高い。</p>

2 施設の利用状況

	名称	利用者数（人）		特記事項
		令和2年度	令和3年度	
(1) 利用者数	体育館	13,314 人	10,590 人	対前年度比 80%
	研修室	7,689 人	5,588 人	対前年度比 73%
	大広間	1,933 人	1,362 人	対前年度比 70%
	多目的広場	1,773 人	2,372 人	対前年度比 134%
	和室	6,802 人	5,301 人	対前年度比 78%
	プレイルーム	2,754 人	2,745 人	対前年度比 100%
	浴室	19,506 人	14,785 人	対前年度比 76%
	合 計	53,771 人	42,743 人	対前年度比 79%
(2) 事業の内容	有料施設等の使用の許可及び使用料金の徴収に関する業務、備品等の貸出しに関する業務、施設の維持管理及び修繕業務、安全の確保に関する業務、災害時の非常対応に関する業務 等			

3 収支

(1) 収入 (指定管理者の収入)	総額	27,067 千円	
	市からの指定管理料（委託料）	25,300 千円	
	利用料金	1,463 千円	
	スポーツ教室等参加料	302 千円	
	その他の収入	2 千円	
(2) 支出 (指定管理者の支出)	総額	24,629 千円	
	主な支出	人件費	10,330 千円
		修繕料	2,972 千円
		光熱水費・燃料費	5,079 千円
		材料費・消耗品費	834 千円
		手数料・賃借料	15 千円
		手数料・委託料	3,678 千円
		保険料	125 千円
		減価償却費	195 千円
		租税公課	1,155 千円
	その他経費	246 千円	